



安全経営あいち 推進大会2024

リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできる。

企業の飛躍に向けて

2025
1.27(月)
13:30~16:00
(開場 12:30)



会場

Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール
名古屋市中区金山一丁目5番1号

- J R 東海道本線・中央本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
- 名鉄 名鉄名古屋本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
- 地下鉄 名城線「金山駅」下車 6番出口より北へ徒歩3分(地下連絡通路あり)
- 市バス「金山」下車 北へ徒歩3分

主催：愛知労働局

共催：(公社)愛知労働基準協会

建設業労働災害防止協会愛知県支部

協力：各地区労働基準協会

各労働災害防止団体



安全経営あいち 推進大会2024

リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできる。

次 第

1 プロローグ

2 主催者あいさつ

3 新たな価値創造の旅へ p 5

4 トークセッション「安全経営あいち®」 p 11

5 企業の飛躍に向けて ~大会宣言~ p 21

6 エピローグ

安全経営あいち® / 安全経営あいち® 賛同事業場制度概要... p 4

企業価値向上事例 / 安全経営あいち® への道 p 15

協力者のみなさま p 22

- 経営者に必要な視点として、いわゆる PQCD5ME の7つがあり、これらはどれ一つも欠かすことはできず、逆にどれかひとつだけを重視することもできません。
- 一方、安全と、生産性・品質・原価・納期等は、互いにトレードオフの関係にあるとする根強い誤解があります。
- リスクアセスメントを通じて現場の実態を把握し、管理向上させることは、安全性の向上はもとより、生産性、品質、原価、納期、士気、環境を同時に向上させること、さらには企業価値をも向上させることに繋がります。
 - 安全管理を経営課題ととらえ、生産性、品質、原価、納期、士気、環境と一体的に、戦略的に管理する経営手法が、「安全経営あいち®」です。
 - 愛知労働局は「安全経営あいち®」を提唱します。

安全経営あいち®の詳細はこちら



安全経営あいち®賛同事業場制度概要

目的

- 「安全経営あいち®」の普及促進に賛同いただける事業場に対し、「安全経営あいち®」の名称・ロゴを使用できるようにします。
- 「安全経営あいち®」の名称・ロゴを使用することで、「安全経営」に取り組む姿勢と、その基礎となるリスクアセスメントに積極的に取り組む姿勢とを、同時に事業場内外に示し、企業価値向上の一助としていただけます。

受付期間

- 令和9年度までを予定しています。

賛同の要件

- 愛知県内の事業場であること。
 - 「安全経営あいち®」の趣旨に賛同し、労働局・労働基準監督署の関連する活動に協力いただけること。
 - 愛知労働局又は、管下労働基準監督署が実施する「リスクアセスメント出前講座」又は「リスクアセスメント集団指導」に出席していること。
- なお、過去に「愛知労働局リスクアセスメント推進事業場宣言制度」に基づく宣言を行っている事業場は、管轄の労働基準監督署にお申し出いただければ、賛同の要件を満たしたものとしてお取扱い致します。

賛同の方法

- 所定の申請書に事業場の代表者自らが署名し、管轄の労働基準監督署を通じて愛知労働局へ提出いただきます。
- 審査の上、「安全経営あいち®」賛同事業場として登録した事業場に対し、登録証及びロゴのデータ等を交付します。
- 承諾いただける場合には、事業場名等を愛知労働局ホームページで公開します。

リスクアセスメント出前講座
の詳細はこちら



安全経営あいち®賛同事業場制度
の詳細はこちら



新たな価値創造の旅へ

ナビゲーター

あいち安全経営本舗

村木 豊

(豊田労働基準監督署 安全衛生課長)

企業の抱える課題の解決に向けて、経営者の方の生の声をうかがいながら考えて参ります。そこから浮かび上がる共通のテーマとは何か。

ナビゲーターとともにテーマを探る旅へ出発しましょう！

トークセッション「安全経営あいち[®]」

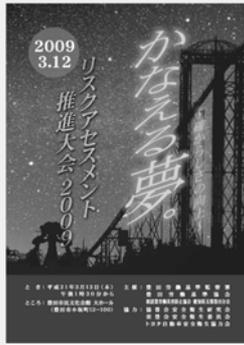
パネリスト 株式会社F T S 取締役社長 磯部 利行 氏
社会福祉法人サン・ビジョン 理事/本部長 富樫 拓也 氏
株式会社伊藤工務店 安全環境本部 部長 神谷 泰生 氏
コーディネーター あいち安全経営本舗 松井 賢介
(半田労働基準監督署 安全衛生課長)

企業の成長と安全の向上が一体であるとする「安全経営あいち[®]」とは？業界や企業内の立場が異なる3名のパネリストを迎え、会場の皆様と共にさらに議論を掘り下げていきます。

企業価値向上実例 ／安全経営あいち[®]への道

大会プログラムでご紹介しきれなかった企業価値向上のための3事例を、会場ホワイエにおいて上映展示致します。

また、同ホワイエにおいて、リスクアセスメントの普及促進から安全経営あいち[®]の提唱まで、皆様とともに愛知労働局が歩んで来た道のりを展示致します。



2007

皆の課題を持ち寄って

愛知 Aichi Labour Bureau 労働局

リスクアセスメントは安全管理の新しい考え方「作業の危険性を評価する一連の仕組み」であると示されました。しかし、これまでの「見つけた危険に対策する取り組み」の延長線上に捉える現場も少なくありませんでした。そこで三河地域の製造業の皆様とより良い方向性に向かうための取り組みが始まりました。

2015

伝えるから伝わるへ



危険源と作業の整理を行い、危険性を度合いとして表し、必要な管理を行う事が重要であるとして、「論理的な安全衛生管理の推進」を掲げ、ご提供いただいた対策事例を、論理的に整理して全体像を眺めていただけよう発信しましたが、手法論として伝わってしまうなど反省点も残りました。



2019

目標の共有をはかって

危険と向きあおう

危なさを順序だてて調べ、必要に応じて小さくし、付き合わざるを得ない危なさについては承知して管理下に置くことが「安全」として、「危なさ」と向きあおう」というキャッチフレーズを定めました。あわせてリスクアセスメント普及促進の取り組みを愛知県全域のすべての業界に拡大しました。

安全経営あいち®への道



2022

経営課題と紡いで



作業把握というリスクアセスメントの一要素から、PQCDSME も同時に高められるよう組織の垣根を取り払う取り組みが始まりました。第3次産業労働災害防止協議会を「経営に安全をプラスする」という意味で、「+Safe 協議会」と改称し、品出し時間短縮等を研究するといった取り組みが始まりました。

2023

互いの強みで支え合って



安全管理を経営課題ととらえ、PQCDSME と一体的、戦略的に管理する「安全経営あいち®」を提唱、商標登録し、理念にご賛同いただける皆様に利用してもらえるようにし、企業価値向上のためのノウハウを現場や業界を超えて共有する取り組みをはじめました。



2024

安全のプラットフォーム化

各業界の特色を持ち寄り、互いに吸収し合える場の提供を行う取り組みが始まりました。安全衛生管理が職制、業界、官民を超える共通のプラットフォームとなるよう安全経営あいち®を皆様と一緒に進めていきたいと思いをします。

企業の飛躍に向けて ～大会宣言～

リスクアセスメントの本質は、現場の実態を漏れなく調べることにある。

この視点は、企業経営において必要なP Q C D S M Eのすべての要素に共通するものである。

これらの要素は決してトレードオフの関係ではなく、互いに良い影響を与えることができる。

部署や企業、官民の垣根をも越え、安全衛生管理と事業運営を一体的に進めることで、重篤な労働災害をゼロにすることはもちろん、更なる企業価値を創造し続けることが、私たちが目指すべき共通目標である。

「挑戦を続ける未来のために」

「成長を続ける皆の笑顔のために」

私たちは、これからの企業の飛躍に向けて、この価値創造の旅の備忘録としてここに記す。

令和7年1月27日

安全経営あいち推進大会 2024

(参加者一同)

協力者のみなさま



太啓建設株式会社

代表取締役
大矢 伸明 氏

安全環境対策室 室長 浅井 辰巳 氏
IGT 推進部 部長 中島 俊也 氏
IGT 推進部 IGT 推進課 赤川 美香 氏

兼房株式会社

代表取締役 社長執行役員
磯谷 岳摩 氏

品質環境部長 中村 洋 氏
生産技術課 第一チーム チームリーダー 山下 真央 氏

株式会社近藤組

代表取締役社長
近藤 純子 氏

グループ調達室 安全・品質・環境課長 浅井 浩之 氏
グループ調達室 安全・品質・環境課長 根野 真弘 氏

東海部品工業株式会社

代表取締役
白井 雅人 氏

取締役・常務役員 (生産部門統括) 浦川 博志 氏
生産管理部 部長 田代 新一 氏
生産管理部 安全衛生グループ 担当員 阿部 伸二 氏
生産管理部 安全衛生グループ 担当員 加藤 健太 氏
生産管理部 安全衛生グループ 渡邊 正護 氏
生産管理部 安全衛生グループ 渡邊 優季 氏

フタバ産業株式会社

代表取締役社長
魚住 吉博 氏

安全・健康推進室 室長 金子 隆光 氏
安全・健康推進室 担当係長 若林 健 氏
岡崎工場 製造部 1課 課長 中垣 浩一 氏
岡崎工場 製造部 1課 組長 山岡 翼 氏

東海光学株式会社

代表取締役社長
古澤 宏和 氏

管理部 部長 長谷 則孝 氏
開発本部 課長 加藤 祐史 氏

光生アルミニウム工業株式会社

代表取締役社長
松田 冬樹 氏

安全衛生推進室 室長 伊藤 隆郎 氏
安全健康推進室 課長 水野 謙成 氏

株式会社協豊製作所

代表取締役社長
大地 洋三 氏

安全健康環境部 統括部長 鬼頭 智洋 氏
安全健康推進部 部長 藤友 洋彦 氏
第2ボデー部品製造部 副部長 大林 洋治 氏
経営管理部 総務室 杉本 寿世 氏

スギ製菓株式会社

代表取締役
杉浦 敏夫 氏

取締役経営管理部長 稲垣 雅之 氏

大和化成工業株式会社

常務取締役
坂野 克彦 氏

総務部 総務課 課長補佐 石原 敬久 氏
総務部 総務課 リーダー 荒木 歩 氏
生産課 班長 羽生 彰 氏

三菱重工サーマルシステムズ株式会社

取締役社長
伊藤 喜啓 氏

総務部 安全保安グループ長 久保 卓也 氏

Webサイトのご案内

■ 安全経営あいち推進大会 特設ページ

- ・ 各年の開催の様子を YouTube にてアーカイブ配信しています。
また、リーフレットデータ等をダウンロードできます。
- ・ 2024 年についても、閉会后に配信を行う予定です。

● 2022 ～ 第 1 話 出発 ～ (2022 年 12 月 6 日開催)

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/anzenkeiei_forum2022.html



● 2023 ～ 第 2 話 出会 ～ (2024 年 1 月 23 日開催)

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/anzenkeiei_forum2023.html



● 2024 ～ 企業の飛躍に向けて ～ (2025 年 1 月 27 日開催)

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/anzenkeiei_forum2024.html



■ 特集コーナー / 「安全経営あいち®」の推進

- 「安全経営あいち。」の推進に関する資料、情報提供等を行っています。

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/anzenkeiei_aichi.html



アンケートにご協力をお願いします

- 本大会にご参加いただき、誠にありがとうございます。今後の企画向上等のため、以下の二次元コードよりアンケートにご回答いただきますようお願いいたします。皆様からの貴重なご意見をお待ちしております。



会場参加の方向け
アンケートフォーム

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/answers/MTIzLTAwMCOwMDEz>



YouTube ライブ配信での参加の方向け
アンケートフォーム

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/answers/MTIzLTAwMCOwMDE0>